

登米市公共施設等総合管理計画

－ 図書館の個別計画 －

令和2年11月

登米市

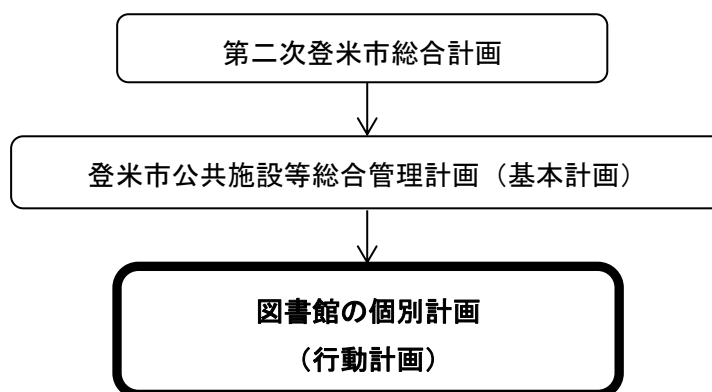
目次

1	個別計画策定の目的	3
2	現状や課題に関する基本認識	3
3	対象施設	
3-1	対象施設一覧	3
3-2	配置状況	4
4	管理に関する基本的な考え方	4
5	施設分析	
5-1	経過年数及び利用者一人当りの公費負担額	4
5-2	利用者数及び公費負担額	5
6	施設評価	5
7	個別施設の今後の方向性及びロードマップ	
7-1	今後の方向性	6
7-2	ロードマップ	6
8	期待される効果等	6

1 個別計画策定の目的

「図書館の個別計画（以下「本計画」という。）」は、施設の状態を把握し、長期的な視点をもって、更新・統廃合・長寿命化などを計画的に行うことにより、財政負担を軽減・平準化するとともに、公共施設等の最適な配置を実現することを目的として策定する。

なお、本計画は、登米市公共施設等総合管理計画（平成 28 年 12 月）に基づく行動計画として位置付けるものとする。



2 現状や課題に関する基本認識

図書館の蔵書数は 10 万冊程度であり、日本図書館協会が示す公立図書館の数値基準を満たしておらず、施設の規模や設備が脆弱であることから、利用者に十分なサービスが提供できていない状況になっている。

このことから、図書館サービスとして規模や機能の充実を図るため、早期の図書館整備が必要となっている。

3 対象施設

3-1 対象施設一覧

No.	施設名	所在地	建築年 (年)	経過年 数(年)	延床面 積(m ²)	利用者数(人) (H26~H28の 3カ年平均)	公費負担額(H26~H28の3カ年平均)			管理 形態
							総額(千円)	市民一人当 たり(円)	利用者一人当 たり(円)	
1	図書館	迫町佐沼	1990	30	334.83	21,927.67	4,413.00	122.85	201.25	直営
	平均			30.00		21,927.67	4,413.00		201.25	

3-2 配置状況



4 管理に関する基本的な考え方

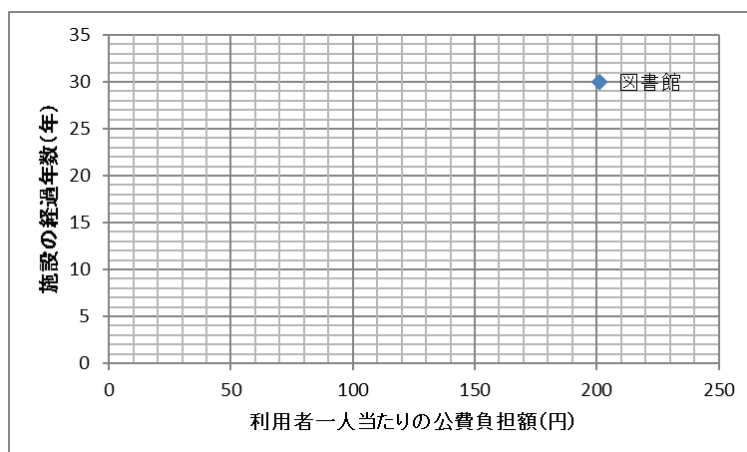
図書館に関しては、施設の規模や設備が脆弱であり老朽化が進んでいることから、施設の統廃合を含め、図書館が設置されていない町域も含めた全市的な図書館サービスが提供できる体制の構築を検討する。

5 施設分析

5-1 経過年数及び利用者一人当たりの公費負担額

施設の経過年数（縦軸）と利用者一人当たりの公費負担額3か年平均（横軸）を比較したグラフである。

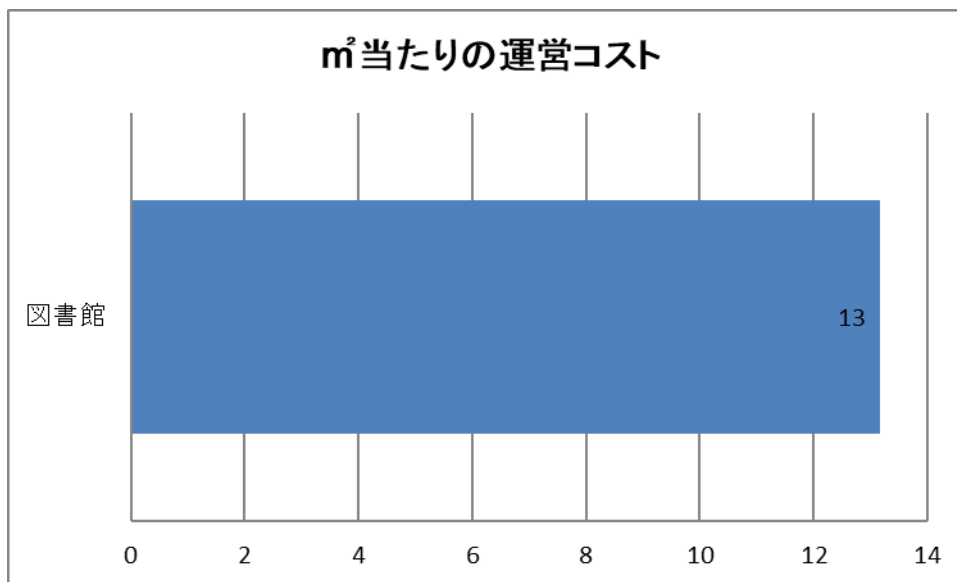
図5-1 施設別経過年数及び利用者一人当たりの公費負担額



5-2 利用者数及び公費負担額

公費負担額の3か年平均／施設の総延床面積を算出し、1㎡当たりの運営コストを比較したグラフである。

図5-2 ㎡当たりの運営コスト比較（単位：千円）



6 施設評価

※市内で唯一の施設であり、代替施設も存在しないことから、施設の評価は実施しない。

7 個別施設の今後の方向性及びロードマップ

施設の方向性について

方向性	説明
現状維持	現状のまま維持（建替え及び大規模改修含む）
多機能化	分類の違う別の目的の施設の機能を取入れる
集約化	同じ目的の複数の施設を1つに集約
多種見直し	運営方法・使用料等の見直し
広域化	市の公共施設を他自治体等と共有し、他自治体等をコスト分担
規模縮小	規模縮小し建替えする
民間譲渡	民間業者等に売却
転用	施設機能を廃止し他用途へ転用
地域移管	利用者が地域に限定されている場合、地域へ移管
機能移転	機能を移転させ施設は除却
除却	施設を除却し機能も廃止

登米市公共施設等総合管理計画個別計画（最終案）

7-1 今後の方向性

No.	施設名	施設の状況	計画内容		
		内容	方向性	実施（予定）時期	対策費用 [単位：千円]
1	図書館	平成3年2月に旧佐沼警察署跡を改装し、独立図書館として開館、現在に至る。本年、屋上防水シート の破損及びコーキングの劣化により雨漏りが発生したが、修繕により対応した。新図書館が建設されるまでは、修繕等を実施しながら現状を維持する。	除却 (建替え)	第2期 (R3-R7)	1,491,910
	図書館 (トイレ)		除却	第2期 (R3-R7)	1,484

7-2 ロードマップ

No.	施設名	施設面積 更新面積	第1期					第2期	第3期	第4期
			H28	H29	H30	R1	R2	R3-R7	R8-R12	R13-R17
1	図書館	297.73						建替え 1,480,000	除却 11,910	
	図書館 (トイレ)	37.10						除却 1,484		

8 期待される効果等

図書館における登米市公共施設等総合管理計画策定時保有総延床面積は334.83㎡であるが、図書館構想を基に、今後建替えを行うこととしているため、図書館としての適正規模に建替えを行った場合、面積増となる。建替えの際に、民間活力を積極的に活用し、市民サービスの更なる向上を図る。